

OKAYAMA International classic 特別車輛規則(抜粋)

Historic car race

(1500アンダークラス・1500オーバークラス)

参加車輛/1975年までに生産された車輛(英国車・フランス車・イタリア車、他)ただしアメリカ車・ドイツ車と日本車は1970年までとする。

(Miniは、ダイレクト及びリモートチェンジの車輛に限る)

上記に加え、主催者が特別に認めた車輛は参加を許される

※注意！ この表は抜粋です。特別車輛規則原本を熟読の上車輛の準備をお願いします

	クラスグッドウッド	ヒストリッククラス	ヒストリックモト
クランクシャフト・コンロッド	ストロークの変更は不可	自由	←
ピストン及びボアサイズ	自由	←	←
排気量	1500アンダー…1500cc未満/1500オーバ…1500cc以上		自由
エンジン及びシリンダーヘッド	生産時と同一型式のものに限る		自由、ただしブロックは同一型式のものを使用しなければならない
カムシャフト・動弁系	自由	←	←
エアクリナー	自由	←	←
マフラー	サイレンサーを取り付けなければならない	←	自由
点火系	ディストリビューター使用義務	自由	自由
冷却系	自由	←	←
オイルクーラー	自由	←	←
吸気系	自由(電気式インジェクションへの変更は不可)		自由
過給器	製造当初より取り付けられたもののみ可		自由
トランスミッション	当初の段数を変えてはならない	自由 ただし前進5段まで	自由
デファレンシャル	自由	←	←
クラッチ	自由	←	←
フライホイール	自由	←	←
サスペンション	自由	←	←
ブレーキ	自由	←	←
スタビライザー	自由	←	←
プッシュ類	ピロボール不可	自由	←
タイヤ	DUNLOP G5、CR65、CR70 に限る	自由(スリック不可)	自由
ホイール	生産時の2インチアップまで(ミニ及びミニ族は10インチに限る)		自由
ボディ	ボディの改造不可(安全タンク取付の為の最小限の加工は認める)		自由 ただし十分な強度必要
ボンネット・トランク	材質の変更のみ可	←	自由
オーバーフェンダー	ミニ、N360Iに限り取付を認める	←	自由
バンパー	ステーを含み変更可	←	自由
ウインドウ材質	特別車輛規則の3条3-⑤を参照のこと	←	自由
車室	エンジンルーム、ガソリンタンク、オイルタンク、ギアボックス、プロペラシャフト、バッテリー、配管の継目等から完全に隔離されていなければならない。		
シート	変更可、4点以上で確実に固定のこと	フルバケットシート義務	←
シートベルト	フルハーネス4点式以上義務(プッシュバックル式不可)		
HANS	HANSの使用を強く推奨する		
ロールケージ	スチール製で6点式以上を義務とする。車体の形状上 主催者が特別に判断した場合に限り3点式以上を認める場合がある。		
燃料タンク	FIA・JAF公認、又はMiniJackが認めた燃料タンクを使用することを義務とする。		
フューエルポンプ	自由	←	←
オイルキャッチタンク	装着義務2L以上		
サーキットブレーカー	取付を強く推奨する	取付を義務とする	
車載消火器	1.5kg以上必要		
バッテリー	移動が可能。確実に固定の上、ターミナルを絶縁すること。(特別車輛規則の2条 12、13を参照のこと)		
ブレーキ、クラッチマスター	キャップが開いたり、フルードが漏れないようテーピングをしなければならない		
牽引フック	前後必要		

※主催者が安全面等で適格でないと判断した車輛は、出走を認めない。

※この特別車輛規則・特別規則は予告なく変更される場合がある。